

児童・生徒用

第60回富山県発明とくふう展 内容説明書(令和4年度)

受付番号 401 学校No. 133

ふりがな		学校名	片口小学校
氏名	中島 理貴	学年	4年
ふりがな			
作品の名称	等分まな板		

(特徴)

- 平行な線をり用してかんたんに切り分けることができる。
- 2等分から8等分まで使える。
- てき当に切ると大きさがバラバラになる。3等分や5等分、7等分もかんたんにできる。

(使い方)

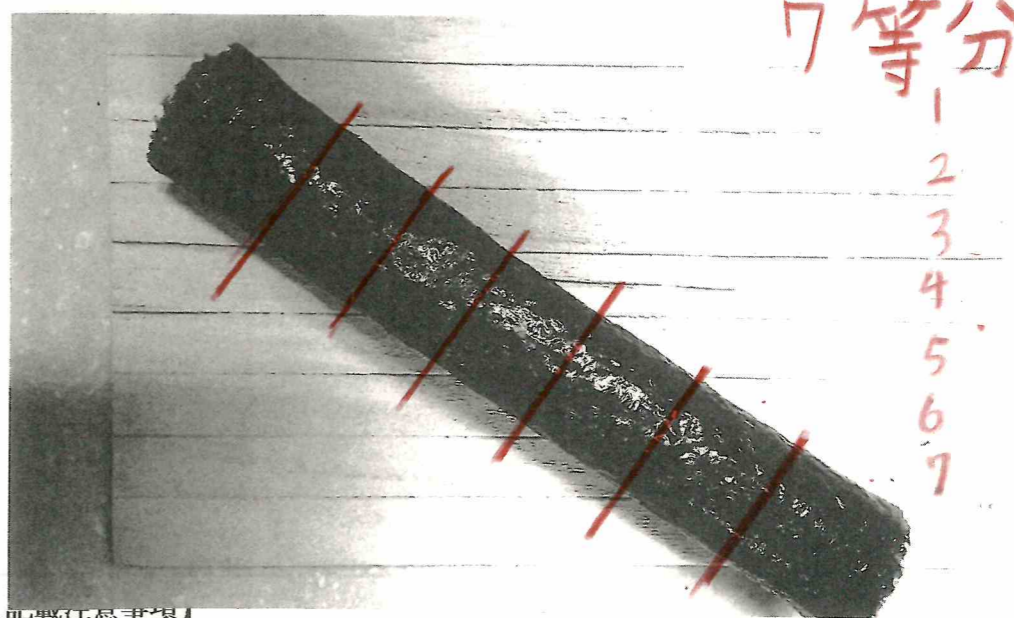
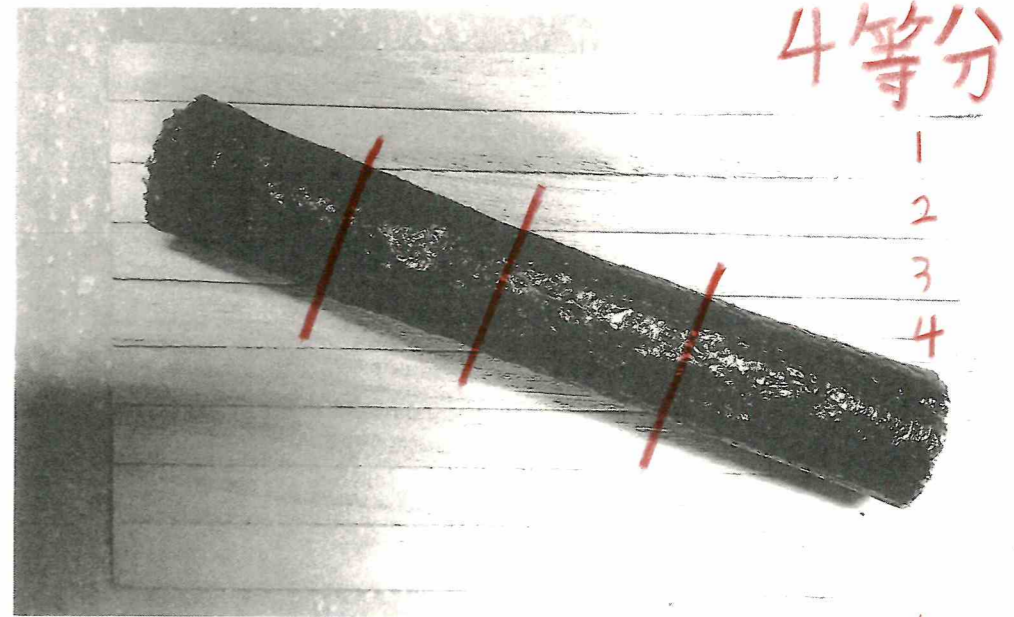
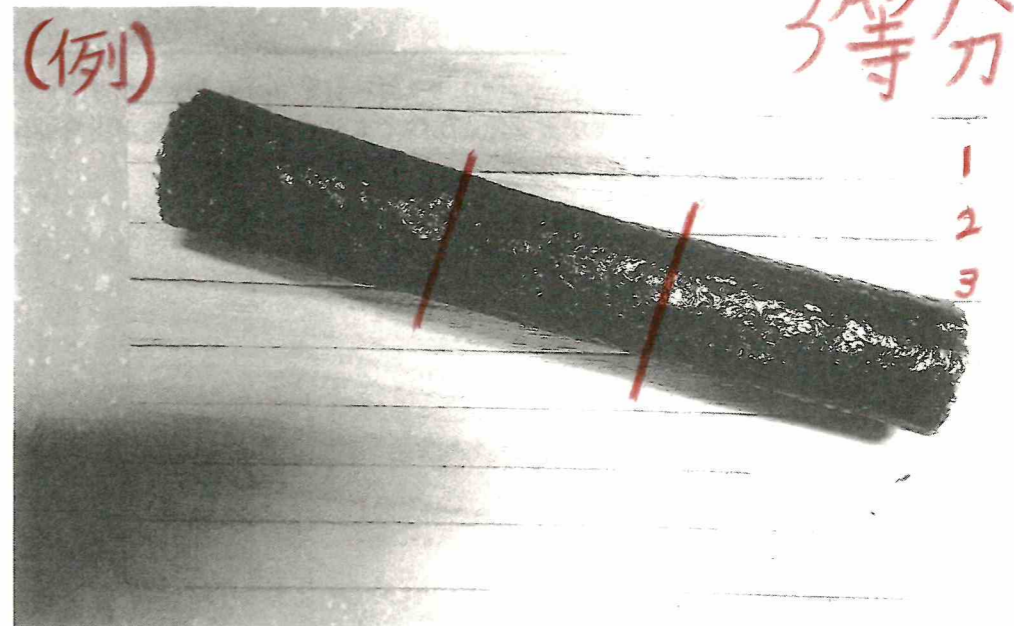
- ①切るものとまな板をじゅんびする。
- ②のりまきやロールケーキなど切り分けたい数にまたがるようにおく。

(例) 3等分の時は、3行の間にく切りたい物をおく。
5等分の時は、5行の間にく切りたい物をおく。
平行な線(木黄の糸)と、切りたいものとの交点で等分に切る。

◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記()の中に○印をつけて下さい。

- ① () テレビ、科学雑誌、参考図書など
- ② () 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから
- ③ (○) 講師や先生、両親などからヒントをもらった
- ④ () 発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から
- ⑤ () その他、自分で考えた

(例)



のりまきを切ってみました

【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 従来のもの(方法)と比べて、どこを(何を)どのようにくふうしたか、要点をわかりやすく、図または写真でご説明下さい。
3. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしばってご記入願います。
4. この内容説明書は出品申込書と一緒に一覧表を添えて、令和4年9月20日(火)までに事務局へ提出して下さい。